

玉名市のまちづくりに関するアンケート調査  
集計結果

令和3年8月

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

今回のアンケート調査は、市民の皆様がお住まいのまちの現状や将来への希望などをお聞きし、皆様のお考えを反映した計画づくりの参考とさせていただくため、市内在住の2,000人（18歳以上・本年5月31日時点住民基本台帳より無作為抽出）の方を対象に実施しました。

## 2. 調査概要

項目	内 容
調査方法	郵送による配布、郵送またはWebでの回答
調査対象	玉名市内に在住する18歳以上の市民2,000人(無作為抽出)
調査実施期間	令和3年6月16日(水)～令和3年7月16日(金)
回答数(回答率)	回答数:821(回答率:41.1%) ※郵送による回答670(33.5%)、Webでの回答151(7.6%)

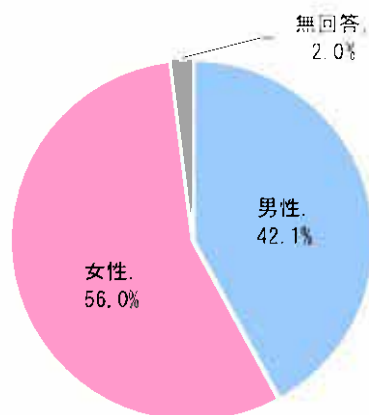
## あなたご自身について

**問1** あなたの性別は、次のうちどれですか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では「男性」が約42.1%、「女性」が約56.0%となっており「女性」が「男性」より多くなっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じく「女性」が「男性」より多くなっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 男性	345	42.1%
2. 女性	459	56.0%
3. 無回答	16	2.0%
複数回答	1	-
有効回答	820	100.0%

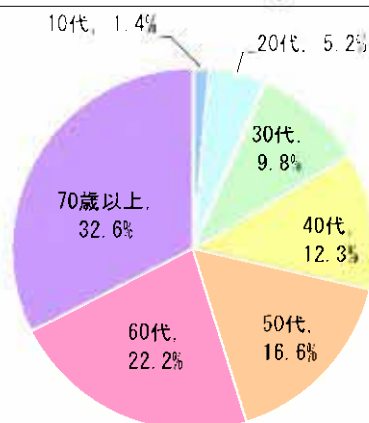


**問2** あなたの年齢は、次のうちどれですか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では「70歳以上」が約32.6%と最も多く、次いで「60代」が約22.2%、「50代」が約16.6%の順になっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じく「70歳以上」が最も多く、「10代」が最も少なくなっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 10代	11	1.4%
2. 20代	42	5.2%
3. 30代	80	9.8%
4. 40代	100	12.3%
5. 50代	135	16.6%
6. 60代	181	22.2%
7. 70歳以上	265	32.6%
無回答・複数回答	7	-
有効回答	814	100.0%



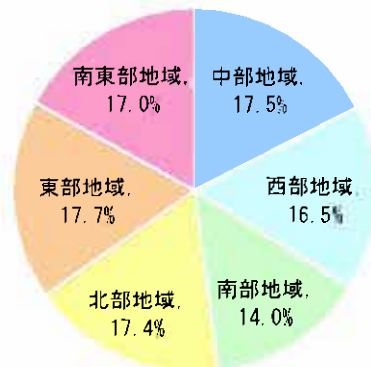
問3

現在のご住所（玉名市 ○○）をご記入ください。なお、ご記入にあたっては、記入例にならって、町名、大字名を〔 〕内にご記入ください。

- 市全体では「東部地域」が約17.7%と最も多く、次いで「中部地域」が約17.5%、「北部地域」が約17.4%の順になっている。
- 6地域別では「南部地域」が約14.0と最も少なく、その他の5地域は約17%前後となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 中部地域	139	17.5%
2. 西部地域	131	16.5%
3. 南部地域	111	14.0%
4. 北部地域	138	17.4%
5. 東部地域	141	17.7%
6. 南東部地域	135	17.0%
無回答・複数回答・該当なし	26	-
有効回答	795	100.0%



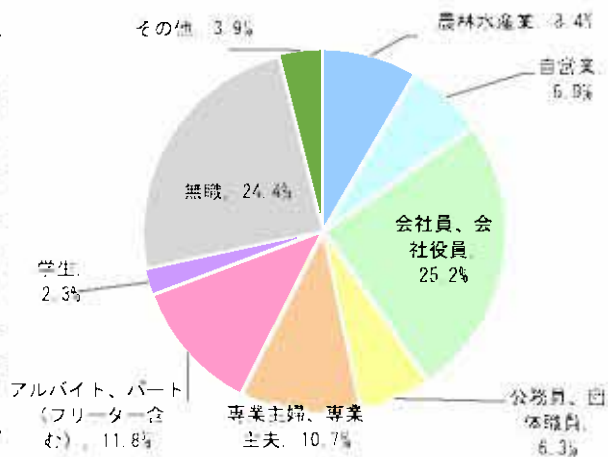
問4

あなたのご職業は、次のうちどれですか。  
<1つだけ選び、番号に○印>

- 市全体では「会社員、会社役員」が約25.2%と最も多く、次いで「無職」が約24.4%、「アルバイト、パート（フリーター含む）」が約11.8%の順になっている。
- 6地域別では南東部地域が「農林水産業」が最も多く、その他の5地域は「会社員、会社役員」と「無職」が多くなっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 農林水産業	68	8.4%
2. 自営業	56	6.9%
3. 会社員、会社役員	204	25.2%
4. 公務員、団体職員	51	6.3%
5. 専業主婦、専業主夫	87	10.7%
6. アルバイト、パート（フリーター含む）	96	11.8%
7. 学生	19	2.3%
8. 無職	198	24.4%
9. その他	32	3.9%
無回答・複数回答	10	-
有効回答	811	100.0%



## ◆「都市づくり」について

### 「都市づくりの基本方針」について

問5

玉名市では、平成26年3月に策定した玉名市都市計画マスタープランにおいて下記の4つの方針を掲げ、計画的な都市づくりに取り組んできました。

(1) これまでの取り組みに対する評価、(2) 今後の重要度について、お聞かせください。  
<各項目1つだけ選び、番号に○印>

#### (1) これまでの取り組みに対する評価

市全体の高い評価は「県北地域を主導する交流拠点都市としての都市機能の配置・更新」の平均値が2.38と最も高く、次いで「誇るべき歴史資源の継承・活用」が2.30、「観光・歴史資源を活用した新たな交流の創出・促進」が2.29の順に高くなっている。また、低い評価は「1次産業の振興に向けた良好な農地及び漁場環境の保全・活用」と「環境負荷の少ない低炭素型の都市の形成」が同平均値で2.07と低く、次いで「集約型都市構造へ誘導（無秩序な市街地拡大の抑制、公共交通への転換、交通の円滑化、周辺緑地の保全等）」が2.12の順に低くなっている。

#### (2) 今後の重要度

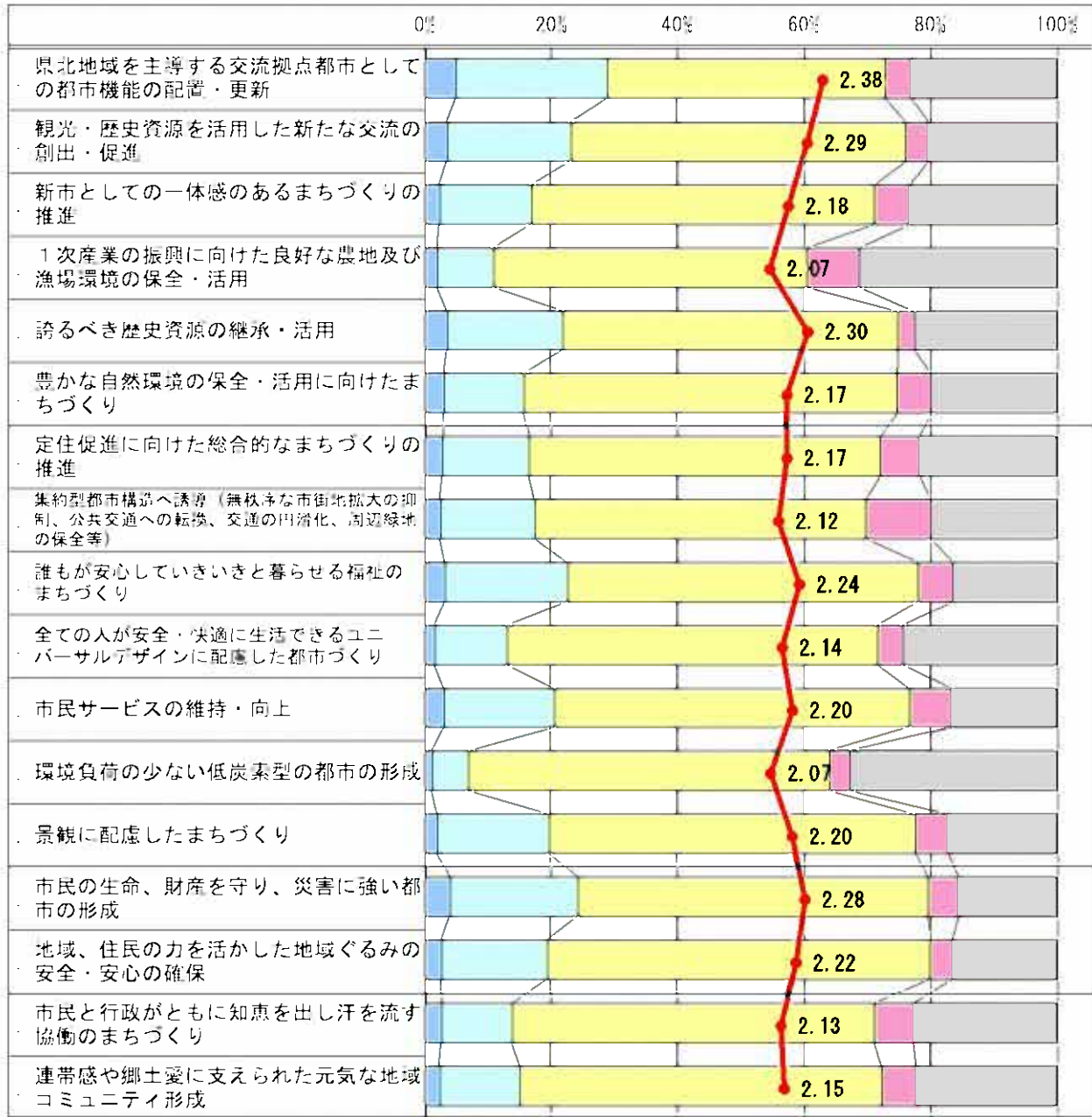
市全体の高い重要度は「市民の生命、財産を守り、災害に強い都市の形成」の平均値が4.37と最も高く、次いで「誰もが安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」が4.23、「地域、住民の力を活かした地域ぐるみの安全・安心の確保」が4.14の順に高くなっている。また、低い重要度は「誇るべき歴史資源の継承・活用」の平均値が3.62と最も低く、次いで「観光・歴史資源を活用した新たな交流の創出・促進」と「連帯感や郷土愛に支えられた元気な地域コミュニティ形成」が同平均値で3.73の順に低くなっている。

【市全体】(1)これまでの取り組みに対する評価

玉名市都市計画マスタープランに掲げる 都市づくりの基本方針	よ く な っ た	や や よ く な っ た	変 わ ら な い	悪 く な っ た	わ か ら な い	無 回 答 ・ 複 数 回 答	有 効 回 答	平 均 値
<b>基本方針1：『人と人、人と自然がふれあう交流の都づくり』</b>								
県北地域を主導する交流拠点都市としての都市機能の配置・更新	39	187	344	33	180	38	603	2.38
観光・歴史資源を活用した新たな交流の創出・促進	28	153	413	28	159	40	622	2.29
新市としての一体感のあるまちづくりの推進	18	113	418	43	180	49	592	2.18
1次産業の振興に向けた良好な農地及び漁場環境の保全・活用	16	69	386	65	244	41	536	2.07
誇るべき歴史資源の継承・活用	28	141	411	20	175	46	600	2.30
豊かな自然環境の保全・活用に向けたまちづくり	24	97	454	41	154	51	616	2.17
<b>基本方針2：『市民がいきいきと輝き続ける快適な都づくり』</b>								
定住促進に向けた総合的なまちづくりの推進	22	106	427	48	168	50	603	2.17
集約型都市構造へ誘導（無秩序な市街地拡大の抑制、公共交通への転換、交通の円滑化、周辺緑地の保全等）	19	115	402	79	154	52	615	2.12
誰もが安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり	25	150	429	42	128	47	646	2.24
全ての人々が安全・快適に生活できるユニバーサルデザインに配慮した都市づくり	12	89	451	31	188	50	583	2.14
市民サービスの維持・向上	24	135	434	52	129	47	645	2.20
環境負荷の少ない低炭素型の都市の形成	9	44	439	25	252	52	517	2.07
景観に配慮したまちづくり	16	137	448	40	134	46	641	2.20
<b>基本方針3：『市民が安心して暮らせる安全な都づくり』</b>								
市民の生命、財産を守り、災害に強い都市の形成	31	157	428	37	121	47	653	2.28
地域、住民の力を活かした地域ぐるみの安全・安心の確保	21	128	462	27	127	56	638	2.22
<b>基本方針4：『市民の積極的な参加により、まちづくりを進める自立した都づくり』</b>								
市民と行政がともに知恵を出し汗を流す協働のまちづくり	21	86	442	48	175	49	597	2.13
連帯感や郷土愛に支えられた元気な地域コミュニティ形成	18	98	440	42	171	52	598	2.15

※平均値（よくなった・・・4、ややよくなった・・・3、変わらない・・・2、悪くなった・・・1）

【市全体】



よくなった ← 平均値 → 一悪くなった

よくなった
  ややよくなった
  変わらない
  悪くなった
  わからない

【市全体】(2)今後の重要度

玉名市都市計画マスタープランに掲げる都市づくりの基本方針	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答・複数回答	計	平均値
<b>基本方針1：『人と人、人と自然がふれあう交流の都づくり』</b>								
県北地域を主導する交流拠点都市としての都市機能の配置・更新	237	260	212	25	8	79	742	3.93
観光・歴史資源を活用した新たな交流の創出・促進	164	253	284	27	9	84	737	3.73
新市としての一体感のあるまちづくりの推進	184	258	266	19	7	87	734	3.81
1次産業の振興に向けた良好な農地及び漁場環境の保全・活用	227	228	255	16	11	84	737	3.87
誇るべき歴史資源の継承・活用	135	243	314	33	13	83	738	3.62
豊かな自然環境の保全・活用に向けたまちづくり	232	253	241	14	4	77	744	3.93
<b>基本方針2：『市民がいきいきと輝き続ける快適な都づくり』</b>								
定住促進に向けた総合的なまちづくりの推進	254	254	209	9	5	90	731	4.02
集約型都市構造へ誘導（無秩序な市街地拡大の抑制、公共交通への転換、交通の円滑化、周辺緑地の保全等）	232	258	225	15	6	85	736	3.94
誰もが安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり	350	234	149	6	7	75	746	4.23
全ての人々が安全・快適に生活できるユニバーサルデザインに配慮した都市づくり	221	217	267	27	9	80	741	3.83
市民サービスの維持・向上	300	255	181	5	6	74	747	4.12
環境負荷の少ない低炭素型の都市の形成	192	223	287	20	12	87	734	3.77
景観に配慮したまちづくり	161	267	295	15	6	77	744	3.76
<b>基本方針3：『市民が安心して暮らせる安全な都づくり』</b>								
市民の生命、財産を守り、災害に強い都市の形成	428	190	122	5	5	71	750	4.37
地域、住民の力を活かした地域ぐるみの安全・安心の確保	315	238	170	13	5	80	741	4.14
<b>基本方針4：『市民の積極的な参加により、まちづくりを進める自立した都づくり』</b>								
市民と行政がともに知恵を出し汗を流す協働のまちづくり	190	246	272	28	9	76	745	3.78
連帯感や郷土愛に支えられた元気な地域コミュニティ形成	179	236	290	28	11	77	744	3.73

※平均値（重要・・・5、やや重要・・・4、普通・・・3、あまり重要ではない・・・2、重要でない・・・1）





【市全体】(1)これまでの取り組みに対する評価・(2)今後の重要度

項目	高 ← 取り組み → 低					低 ← 重要度 → 高				
	4	3	2	1	0	1	2	3	4	5
県北地域を主導する交流拠点都市としての都市機能の配置・更新		2.38								3.93
観光・歴史資源を活用した新たな交流の創出・促進		2.29								3.73
新市としての一体感のあるまちづくりの推進		2.18								3.81
1次産業の振興に向けた良好な農地及び漁場環境の保全・活用		2.07								3.87
誇るべき歴史資源の継承・活用		2.30								3.62
豊かな自然環境の保全・活用に向けたまちづくり		2.17								3.93
定住促進に向けた総合的なまちづくりの推進		2.17								4.02
集約型都市構造へ誘導（無秩序な市街地拡大の抑制、公共交通への転換、交通の円滑化、周辺緑地の保全等）		2.12								3.94
誰もが安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり		2.24								4.23
全ての人が安全・快適に生活できるユニバーサルデザインに配慮した都市づくり		2.14								3.83
市民サービスの維持・向上		2.20								4.12
環境負荷の少ない低炭素型の都市の形成		2.07								3.77
景観に配慮したまちづくり		2.20								3.76
市民の生命、財産を守り、災害に強い都市の形成		2.28								4.37
地域、住民の力を活かした地域ぐるみの安全・安心の確保		2.22								4.14
市民と行政がともに知恵を出し汗を流す協働のまちづくり		2.13								3.78
連帯感や郷土愛に支えられた元気な地域コミュニティ形成		2.15								3.73

市全体、全項目の取り組み度平均値:2.20

市全体、全項目の重要度平均値:3.92

□(1)これまでの取り組みに対する評価(市全体)

□(2)今後の重要度(市全体)

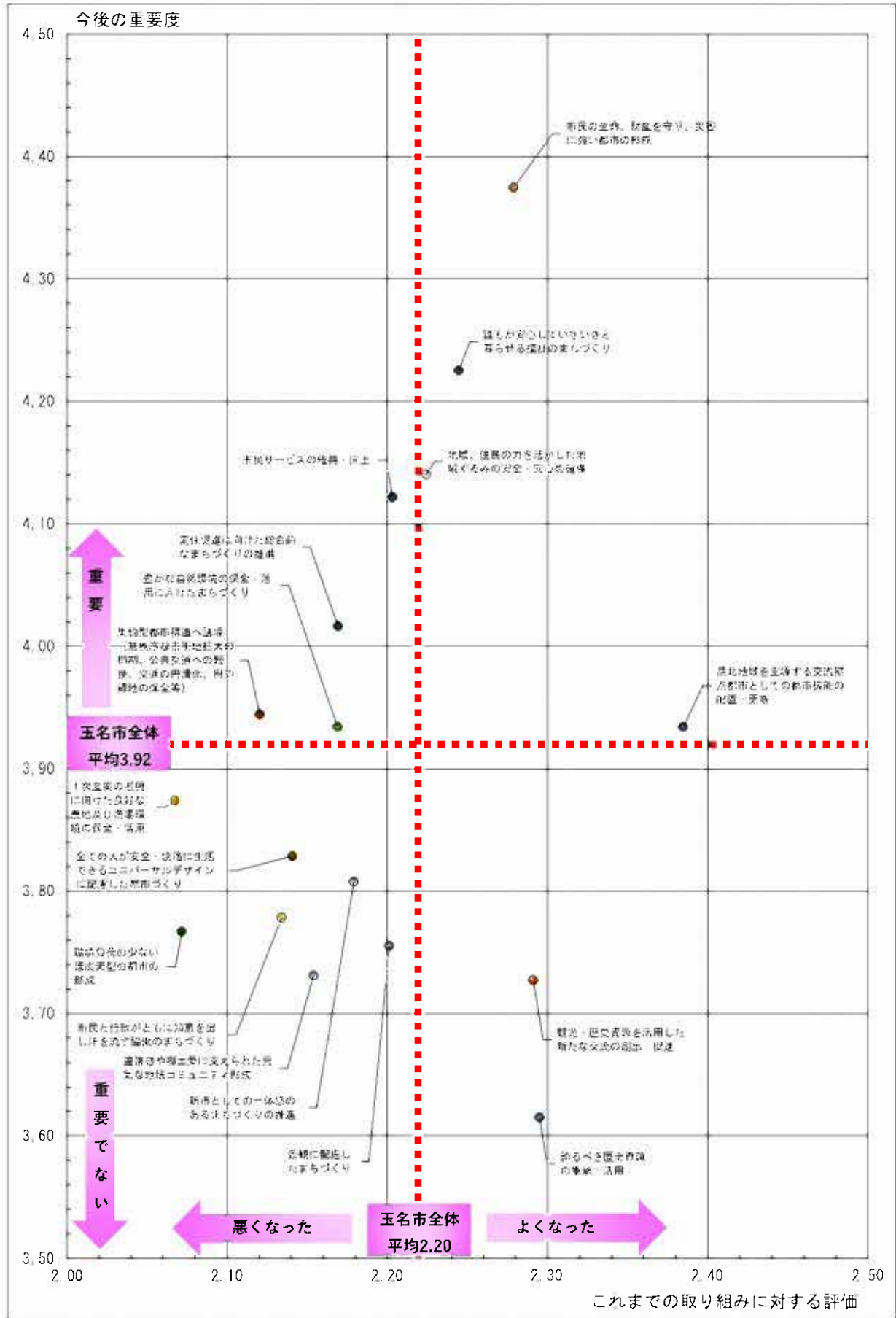
これまでの取り組みに対する平均点は、4段階評価の平均点

(よくなった:4、ややよくなった:3、変わらない:2、悪くなった:1)

今後の重要度に対する平均点は、5段階評価の平均点

(重要:5、やや重要:4、普通:3、あまり重要ではない:2、重要でない:1)

【市全体のこれまでの取り組みに対する評価・今後の重要度】



## 将来の「土地利用（土地の使い方）」について

問6

「玉名市の住宅地の環境向上」のためには、どんなことが重要だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

- ・ 市全体では平成24年の結果と同じく「身近な生活基盤（道路、公園、下水道等）の整備・改善」、「高齢者が安心して暮らせる住宅地の形成に向けた取り組み」、「お店や、働く場が近くにある便利な住宅地の形成に向けた取り組み」の3選択肢が40%以上占めている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年	
	人数	割合	人数	割合
1 美しい街並みとなるような景観づくりへの取り組み	221	27.1%	144	17.8%
2 身近な生活基盤（道路、公園、下水道等）の整備・改善	339	41.6%	472	58.3%
3 住宅と住宅以外の建物（工場など）の混在による住宅地の環境悪化の防止	69	8.5%	91	11.2%
4 日照が確保され、敷地にゆとりのある住宅地の形成に向けた取り組み	86	10.6%	52	6.4%
5 お店や、働く場が近くにある便利な住宅地の形成に向けた取り組み	392	48.1%	352	43.5%
6 高齢者が安心して暮らせる住宅地の形成に向けた取り組み	366	44.9%	386	47.7%
7 公営住宅の住宅地としての環境改善・向上に向けた取り組み	41	5.0%	34	4.2%
8 その他	10	1.2%	13	1.6%
無回答・複数回答	17	-	12	-
有効回答	815	-	809	-

問7

「将来の玉名市の工業地」に関しては、どんなことが重要だと思いますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

市全体では平成24年の結果と同じく「地場企業の活動支援や助成制度（税金の減免措置等）の充実」と「工業団地等の整備による新たな工業用地の確保」が30%以上と多く、次いで「工場の敷地内緑化や、建物の美観促進、公害防止など、周辺環境との調和対策の推進」が30%以下となっている。

6地域別でも市全体と同じく「地場企業の活動支援や助成制度（税金の減免措置等）の充実」と「工業団地等の整備による新たな工業用地の確保」が30%以上と多く、北部地域と東部地域では、平成24年より「工場の敷地内緑化や、建物の美観促進、公害防止など、周辺環境との調和対策の推進」の重要と思われる方が多くなっている。

【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年	
	人数	割合	人数	割合
			0% 100%	
1 工業団地等の整備による新たな工業用地の確保	257	33.0%	267	33.7%
2 地場企業の活動支援や助成制度（税金の減免措置等）の充実	300	38.6%	275	34.7%
3 工場の敷地内緑化や、建物の美観促進、公害防止など、周辺環境との調和対策の推進	205	26.3%	226	28.5%
4 その他	16	2.1%	24	3.0%
無回答・複数回答	54	-	29	-
有効回答	778	-	792	-

問8

「将来の玉名市の商業地」に関しては、どんなことが重要だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

- 市全体では平成24年の結果と同じく「郊外部やバイパスなど幹線道路沿いへの商業施設の誘導」と「各地域の日常生活に密着した商店街の維持・再生」と「様々な生活利便施設が整った中心市街地の整備」が40%以上と多くなっている。
- 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】



問9

「将来の玉名市の観光地」に関しては、どんなことが重要だと思いますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- 市全体では平成24年の結果と同じく「既存観光施設の有効活用や活性化」が約40%以上と最も多く、「新たな観光施設の整備」と「各地域ならではの資源や歴史を活かした、個性的なソフト活動の展開」と「自動車利用者に対応した環境整備（駐車場確保、案内板充実など）」が約20%以下となっている。
- 6地域別では北部地域の「既存観光施設の有効活用や活性化」が2倍程度に多くなっている他は、市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	平成24年度		令和3年		0%		100%	
	人数	割合	■平成24年度 ■令和3年					
			人数	割合	人数	割合		
1 新たな観光施設の整備	129	16.3%	16.3%					
	141	18.7%	18.7%					
2 既存観光施設の有効活用や活性化	322	40.7%	40.7%					
	287	38.0%	38.0%					
3 各地域ならではの資源や歴史を活かした、個性的なソフト活動の展開	145	18.3%	18.3%					
	132	17.5%	17.5%					
4 自動車利用者に対応した環境整備（駐車場確保、案内板充実など）	175	22.1%	22.1%					
	131	17.4%	17.4%					
5 サテライトオフィスとしての利用や憩いの空間としての利用の促進	0	0.0%						
	47	6.2%	6.2%					
6 その他	20	2.5%	2.5%					
	17	2.3%	2.3%					
無回答・複数回答	41	-						
	66	-						
有効回答	791	-						
	755	-						

問10

「将来の玉名市の農地、山林」に関しては、どんなことが重要だと思いますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

市全体では平成24年の結果と同じく「まちの大切な自然として積極的に保全し、現状の農地や山林は維持すべき」が約40%程度と最も多く、次いで「開発による農地や山林の減少はなるべく抑えるべき」、「地域活性化のための開発を優先させ、農地や山林が減るのはやむをえない」となっている。

6地域別では北部地域の「地域活性化のための開発を優先させ、農地や山林が減るのはやむをえない」が2.5倍程度になっている他は、概ね市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	平成24年度		令和3年		0%		100%	
	人数	割合	■平成24年度 ■令和3年					
			人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 まちの大切な自然として積極的に保全し、現状の農地や山林は維持すべき	324	40.1%	345	43.1%	0	0%	324	40.1%
					345	43.1%	0	0%
2 開発による農地や山林の減少はなるべく抑えるべき	278	34.4%	217	27.1%	0	0%	278	34.4%
					217	27.1%	0	0%
3 地域活性化のための開発を優先させ、農地や山林が減るのはやむをえない	186	23.0%	210	26.3%	0	0%	186	23.0%
					210	26.3%	0	0%
4 その他	20	2.5%	28	3.5%	0	0%	20	2.5%
					28	3.5%	0	0%
無回答	24	-	21	-	0	0%	24	-
					21	-	0	0%
有効回答	808	-	800	-	0	0%	808	-
					800	-	0	0%



## 将来の「都市基盤（道路や公園、上下水道）整備」について

**問11** 玉名市の「道路・交通の整備」に関して、大切な取り組みは何だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

市全体では平成24年の結果と同じく「市街地・集落内における狭い道路の改善」が最も多く、次いで「市内の各地域を結ぶ県道、市道などの域内主要道路の整備」、「歩道の段差解消や、交通安全施設（カーブミラー、街路灯など）の充実」の順となっている。

6地域別では西部地域、東部地域、南東部地域で「市街地・集落内における狭い道路の改善」を選択した方が平成24年より多くなっている。また、北部地域では、「市内の各地域を結ぶ県道、市道などの域内主要道路の整備」と「市街地・集落内における狭い道路の改善」と「玉名駅（在来線）の駅前広場の改良や駅舎のバリアフリー化など、鉄道の利便性向上」が平成24年より少なくなっている。

### 【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年	
	人数	割合	人数	割合
1 菊水インターチェンジと市街地を結ぶアクセス道路の整備	126	15.5%	105	13.0%
2 市内の各地域を結ぶ県道、市道などの域内主要道路の整備	276	33.9%	297	36.8%
3 市街地・集落内における狭い道路の改善	288	35.4%	389	48.3%
4 交差点の整備や駐車場の案内表示など、交通渋滞解消に向けた取り組み	180	22.1%	147	18.2%
5 歩道の段差解消や、交通安全施設（カーブミラー、街路灯など）の充実	252	31.0%	238	29.5%
6 市中心部～周辺部間を連絡するバス路線の充実	139	17.1%	171	21.2%
7 玉名駅（在来線）の駅前広場の改良や駅舎のバリアフリー化など、鉄道の利便性向上	212	26.0%	143	17.7%
8 その他	38	4.7%	21	2.6%
無回答・複数回答	18	-	15	-
有効回答	814	-	806	-

問12

玉名市の「公園・緑地の整備」に関して、大切な取り組みは何だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

- 市全体では平成24年の結果と同じく「海岸や河川、森の中の豊かな自然、史跡などの地域特性を活かした公園の整備」が約45%以上と最も多く、次いで「身近で日常的に利用できる小さな公園、広場の整備」、「河川沿いなどを活かした、ゆっくり歩ける散策路の整備」が30%程度となっている。
- 6地域別では西部地域で「海岸や河川、森の中の豊かな自然、史跡などの地域特性を活かした公園の整備」を選択した方が平成24年より多くなっているが、北部地域では、少なくなっている他は、概ね市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年		0%		100%	
	人数	割合	■平成24年 □令和3年					
1 身近で日常的に利用できる小さな公園、広場の整備	299	36.7%	36.7%					
	279	34.7%		34.7%				
2 休日に家族で過ごす大きな公園の整備	235	28.9%	28.9%					
	221	27.5%		27.5%				
3 海岸や河川、森の中の豊かな自然、史跡などの地域特性を活かした公園の整備	365	44.8%	44.8%					
	379	47.1%		47.1%				
4 河川沿いなどを活かした、ゆっくり歩ける散策路の整備	307	37.7%	37.7%					
	268	33.3%		33.3%				
5 既存公園のユニバーサルデザイン化 （障害者や高齢者等を含めた誰もが使いやすい施設の仕様）	195	24.0%	24.0%					
	221	27.5%		27.5%				
6 住民参加による公園づくりの計画や維持・管理	111	13.6%	13.6%					
	82	10.2%		10.2%				
7 その他	22	2.7%	2.7%					
	19	2.4%		2.4%				
無回答・複数回答	18	-						
	17	-						
有効回答	814	-						
	804	-						

問13

玉名市の「水環境に関わる施設の整備」に関して、大切な取り組みは何だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

市全体では平成24年の結果と同じく「公共下水道、集落排水、浄化槽などの整備による河川・海洋などの水質保全・浄化」が約57%と最も多く、次いで「安全でおいしい水を安定供給できる上水道施設の整備」が45%程度となっているが、令和3年では「河川改修、防波堤整備などによる治水安全度の向上」を選択された方が多くなっている。

6地域別では平成24年よりも「河川改修、防波堤整備などによる治水安全度の向上」を選択された方がどの地区においても多くなっている。特に北部地域においては、5倍以上に多くなっている。

【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年	
	人数	割合	人数	割合
			0% 100%	
1 公共下水道、集落排水、浄化槽などの整備による河川・海洋などの水質保全・浄化	467	57.4%	458	57.0%
2 安全でおいしい水を安定供給できる上水道施設の整備	387	47.6%	359	44.7%
3 河川改修、防波堤整備などによる治水安全度の向上	186	22.9%	311	38.7%
4 自然を活かした河川、海岸線の保全・復元・創造	239	29.4%	182	22.6%
5 潤いを感じられる海辺の散策路の整備など、海岸部の観光交流拠点としての整備促進	144	17.7%	105	13.1%
6 漁港周辺的环境整備による漁村の活性化	74	9.1%	44	5.5%
7 その他	10	1.2%	12	1.5%
無回答・複数回答	19	-	17	-
有効回答	813	-	804	-

## 将来の「街並み・景観や防災に関する項目」について

問14

「将来の玉名市の街並み・景観」に関しては、どんなことが重要だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

市全体では平成24年の結果と同じく「市街地、駅前などでの賑わいのある景観づくり」が約40%と最も多く、次いで「田園や里山と調和した、のどかな景観づくり」、「各地域特有の生活文化を活かした景観づくり」、「屋外広告物などが制限された、緑豊かで美しい道路・街並み景観づくり」、「観光要素を活かした、観光戦略としての景観づくり」が30%程度となっている。

6地域別では令和3年に中部地域の「各地域特有の生活文化を活かした景観づくり」が多くなっている。また、北部地域の「屋外広告物などが制限された、緑豊かで美しい道路・街並み景観づくり」は少なくなっている。その他の地域は概ね同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年	
	人数	割合	人数	割合
			0% 100%	
1 屋外広告物などが制限された、緑豊かで美しい道路・街並み景観づくり	268	33.0%	250	31.1%
2 市街地、駅前などでの賑わいのある景観づくり	315	38.8%	318	39.6%
3 田園や里山と調和した、のどかな景観づくり	279	34.4%	278	34.6%
4 各地域特有の生活文化を活かした景観づくり	226	27.9%	261	32.5%
5 観光要素を活かした、観光戦略としての景観づくり	234	28.9%	207	25.7%
6 家の周りに花や緑が多い、潤いある住宅地景観づくり	171	21.1%	146	18.2%
7 その他	11	1.4%	8	1.0%
無回答・複数回答	21	-	17	-
有効回答	811	-	804	-

問15

「将来の玉名市の防災」に関しては、どんなことが重要だと思いますか。  
 <2つまで選び、番号に○印>

市全体では平成24年より「治水・治山などの防災対策強化」を選択された方が多く約49.8%となっている。その他の項目は平成24年の結果と概ね同じく「避難地・避難路の確保」が約49.3%、「消防、防災設備の充実・強化」が約32.7%となっている。

6地域別では令和3年に中部地域の「防災安全マップ等の配布による市民の防災意識の啓発」と南部地域の「公共建築物の不燃化、耐震化の促進」が少なくなっている。その他の地域は概ね同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	平成24年		令和3年	
	人数	割合	人数	割合
1 治水・治山などの防災対策強化	230	28.5%	230	28.5%
	401	49.8%	401	49.8%
2 建物が密集している市街地の解消	84	10.4%	84	10.4%
	49	6.1%	49	6.1%
3 避難地・避難路の確保	427	53.0%	427	53.0%
	397	49.3%	397	49.3%
4 沿岸部における避難ビルの確保	85	10.5%	85	10.5%
	67	8.3%	67	8.3%
5 公共建築物の不燃化、耐震化の促進	128	15.9%	128	15.9%
	90	11.2%	90	11.2%
6 消防、防災設備の充実・強化	281	34.9%	281	34.9%
	263	32.7%	263	32.7%
7 防災安全マップ等の配布による市民の防災意識の啓発	271	33.6%	271	33.6%
	206	25.6%	206	25.6%
8 その他	14	1.7%	14	1.7%
	19	2.4%	19	2.4%
無回答・複数回答	26	-	26	-
	16	-	16	-
有効回答	806	-	806	-
	805	-	805	-

## 「地域コミュニティ活動やまちづくり活動」について

**問16** 住みよいまちづくりを実現するために、あなたは地域コミュニティ活動やまちづくりに関する住民活動に、どの程度参加したいと思いますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では「時間の許す限り参加したい」が約45.8%と最も多く、次いで「わからない」が約25.1%となっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 積極的に参加したい	45	5.6%	5.6%	
2. 時間の許す限り参加したい	367	45.8%	45.8%	
3. 自分の利害に関するときだけ参加したい	83	10.4%	10.4%	
4. 地域や住民の代表に任せ、自分は参加しない	60	7.5%	7.5%	
5. まちづくりは行政の役割で、住民が参加する筋合いのものではない	20	2.5%	2.5%	
6. わからない	201	25.1%	25.1%	
7. その他	25	3.1%	3.1%	
無回答・複数回答	20	-		
有効回答	801	100.0%		

**問17** 地域コミュニティ活動やまちづくり活動に参加する上で、とくに課題に感じる点は何ですか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では「情報が少なく、どのような活動に参加したらよいかわからない」が約43.3%と最も多く、次いで「地域コミュニティ活動やまちづくり活動に参加する時間がない」が約19.6%となっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 地域コミュニティ活動やまちづくり活動に参加する時間がない	154	19.6%	19.6%	
2. 情報が少なく、どのような活動に参加したらよいかわからない	341	43.3%	43.3%	
3. 一緒に参加する仲間がいない	87	11.1%	11.1%	
4. そもそも地域コミュニティ活動やまちづくり活動に関心がない	75	9.5%	9.5%	
5. とくに課題に感じる点はない	105	13.3%	13.3%	
6. その他	25	3.2%	3.2%	
無回答・複数回答	34	-		
有効回答	787	100.0%		

## ◆「景観」について

### 玉名市における景観の現状について

問18 ふだん、まちなみや自然の景観が気になりますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- 市全体では「時々気になる」が約47.4%と最も多く、次いで「あまり気にならない」と「ふだんから気になる」が約25%程度となっており、「ふだんから気になる」と「時々気になる」の2項目で約71.9%となっており、気になる方が多い。
- 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. ふだんから気になる	197	24.5%	24.5%	
2. 時々気になる	381	47.4%	47.4%	
3. あまり気にならない	208	25.9%	25.9%	
4. まったく気にならない	18	2.2%	2.2%	
無回答・複数回答	17	-		
有効回答	804	100.0%		

問19 玉名市の景観について、どのように思いますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- 市全体では「一部、自慢できる景観である」が約46.8%と最も多く、次いで「自慢できる景観はあまりない」が約29.6%となっており、「一部、自慢できる景観である」と「自慢できる景観はあまりない」の2項目で約76.4%となっており、自慢できる景観が少ない。
- 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 全体的に自慢できる景観である	56	7.0%	7.0%	
2. 一部、自慢できる景観である	376	46.8%	46.8%	
3. 自慢できる景観はあまりない	238	29.6%	29.6%	
4. 全く自慢できる景観ではない	40	5.0%	5.0%	
5. 景観について考えたことがない	93	11.6%	11.6%	
無回答・複数回答	18	-		
有効回答	803	100.0%		

問20

玉名市のまちなみや自然の風景は、平成23（2011）年頃と比べてどうなったと思いますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- 市全体では「少し良くなった」が約35.9%と最も多く、次いで「変わらない」が約34.9%となっており、平成23年とあまり変わっていない。
- 6地域別でもは西部地域のみ「少し良くなった」が約43.0%となっているが、その他の地域は市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 良くなった	58	7.2%		7.2%
2. 少し良くなった	289	35.9%		35.9%
3. 変わらない	281	34.9%		34.9%
4. 少し悪くなった	57	7.1%		7.1%
5. 悪くなった	22	2.7%		2.7%
6. わからない	98	12.2%		12.2%
無回答・複数回答	16	-		
有効回答	805	100.0%		



問21

玉名市の「良い景観」と感じているものはどのようなものですか。  
 <3つまで選び、番号に○印>

- 市全体では「平野に広がる田園風景」が約54.4%と最も多く、次いで「歴史的な建造物・まちなみ」、「庭先や道路沿道が草花で彩られたまちなみ」、「山並みへの眺望を配慮した風景」、「ごみのない清潔なまちなみ」が約25%程度となっている。
- 6地域別でも「平野に広がる田園風景」が最も多くなっている。また、南東部地域では、「山並みへの眺望を配慮した風景」が市全体より約2倍となっている。

【市全体】

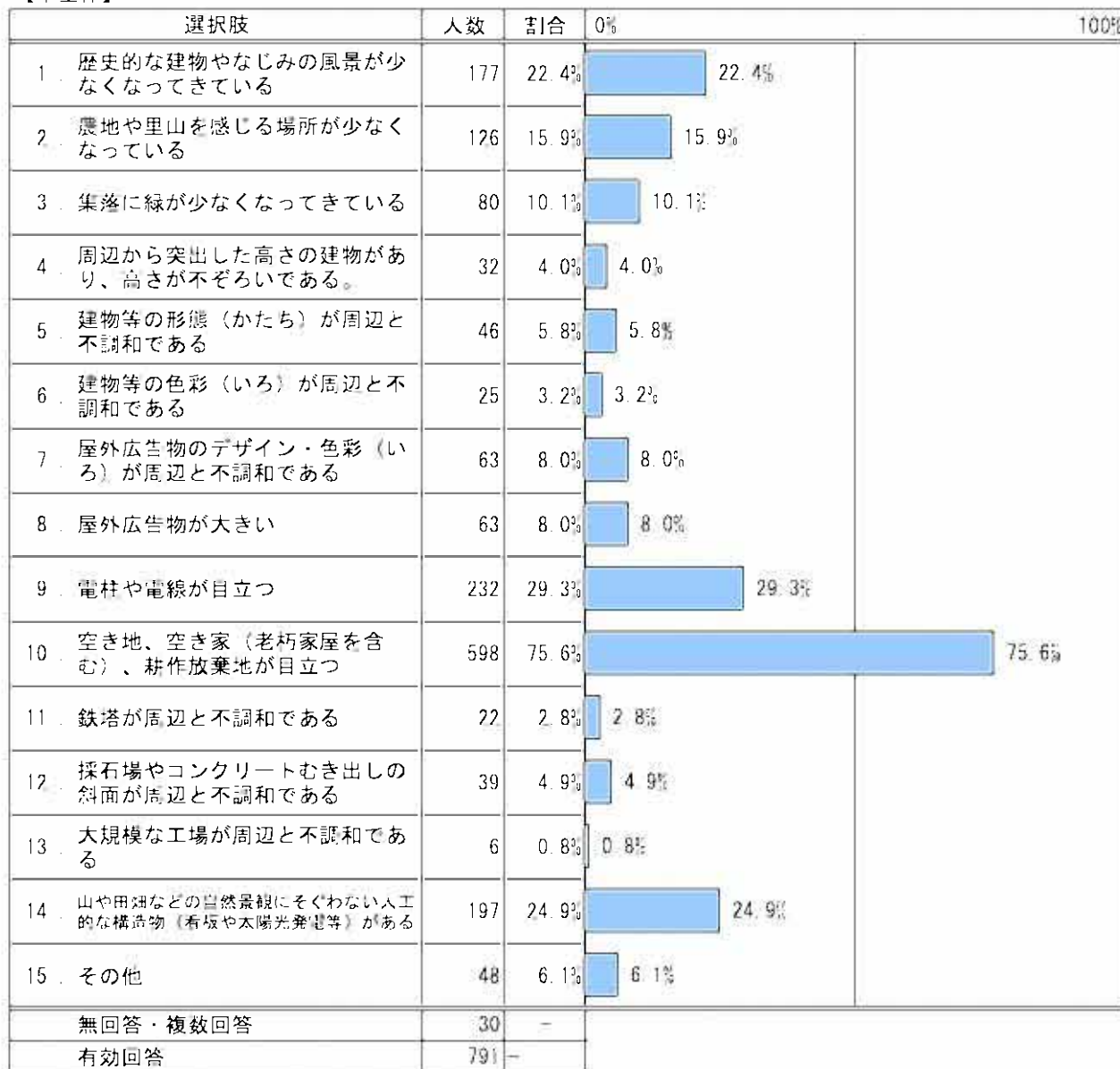


問22

玉名市の「悪い景観」と感じているものはどのようなものですか。  
 <3つまで選び、番号に○印>

- 市全体では「空き地、空き家（老朽家屋を含む）、耕作放棄地が目立つ」が約75.6%と非常に多く、次いで「電柱や電線が目立つ」が約29.3%となっている。
- 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】



問23

玉名市の良好な景観づくりに向けて、守り育てるべき重要な場所はどこだと思いますか。  
 <次の1から29のうち、3つまで選び、番号に○印>

市全体では「蛇ヶ谷公園（さくら・つつじ）」が約38.4%と最も多く、次いで「裏川水際緑地（花しょうぶ・石橋・石垣含む）」が約33.9%、「玉名温泉街のまちなみ」が約24.5%の順となっている。

6地域別では南部地域が「有明海の干潟」、東部地域が「桃田運動公園」、南東部地域が「オレンジロードから有明海を望む眺望」が多くなっている。その他については、上位の選択肢は市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1 依ころがし水際緑地	96	12.2%	12.2%	
2 菊池川のハゼ並木・石ハネ	64	8.2%	8.2%	
3 菊池川が貫く玉名平野	126	16.1%	16.1%	
4 小岱山からの眺望	67	8.5%	8.5%	
5 小岱山の山並み	50	6.4%	6.4%	
6 蛇ヶ谷公園（さくら・つつじ）	301	38.4%	38.4%	
7 山田日吉神社の藤	78	9.9%	9.9%	
8 桃田運動公園	119	15.2%	15.2%	
9 有明海の干潟	108	13.8%	13.8%	
10 松原海水浴場	45	5.7%	5.7%	
11 日嶽	0	0.0%		
12 大野下の大ソテツ	5	0.6%	0.6%	
13 旧玉名干拓施設	11	1.4%	1.4%	
14 山の上展望公園	30	3.8%	3.8%	
15 港いこいパーク	4	0.5%	0.5%	
16 げんやま展望公園	35	4.5%	4.5%	
17 オレンジロードから有明海を望む眺望	115	14.7%	14.7%	
18 金峰山系の山々（みかん畑）	48	6.1%	6.1%	
19 草枕温泉	77	9.8%	9.8%	
20 玉名市尾田公園（尾田の丸池・平成の名水百選）	46	5.9%	5.9%	
21 花いっぱい運動により草花に彩られた沿道など	79	10.1%	10.1%	
22 九州新幹線新玉名駅周辺	135	17.2%	17.2%	
23 裏川水際緑地（花しょうぶ・石橋・石垣含む）	266	33.9%	33.9%	
24 南部地域の歴史のまちなみ（古い茶屋や商家が残り、景観が美しい街並みによる、賑わいある活気ある市街地一帯）	84	10.7%	10.7%	
25 石浜地区のまちなみ（石浜六軒屋集落や、五層櫓の伝統的な住宅や並木が残り並ぶ集落一帯）	23	2.9%	2.9%	
26 伊豆地区のまちなみ（中世の港町として栄えた市街地と中世の歴史を中心とした一帯）	25	3.2%	3.2%	
27 大沢地区のまちなみ（温泉旅館が現存する市街地と大沢町外平野を中心とした一帯）	15	1.9%	1.9%	
28 玉名温泉街のまちなみ	192	24.5%	24.5%	
29 その他	4	0.5%	0.5%	
無回答・複数回答	37	-		
有効回答	784	-		

問24 あなたが思う玉名らしい景観とは何ですか。  
 <3つまで選び、番号に○印>

- 市全体では「市内を雄大に貫く菊池川」が約35.2%と最も多く、次いで「情緒豊かな温泉街」が約34.6%、「広大な田園風景」が約30.5%の順となっている。
- 6地域別では西部地域が「潮かぜ薫る有明海」が約46.5%と最も多くなっている。その他については、上位は概ね市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 歴史の重みを感じる歴史的まちなみ	163	20.3%	20.3%	
2. 広大な田園風景	245	30.5%	30.5%	
3. 潮かぜ薫る有明海	223	27.7%	27.7%	
4. 雄大な山なみ	78	9.7%	9.7%	
5. 市内を一望する山頂からの眺望	207	25.7%	25.7%	
6. 四季折々の花が楽しめる公園	129	16.0%	16.0%	
7. 花いっぱい運動による沿道や施設内の花壇	118	14.7%	14.7%	
8. 県道347号(旧国道208号線)沿いに商業施設が立ち並ぶにぎやかな景観	71	8.8%	8.8%	
9. 情緒豊かな温泉街	278	34.6%	34.6%	
10. 周囲の風景と調和した新玉名駅周辺	105	13.1%	13.1%	
11. 市内を雄大に貫く菊池川	283	35.2%	35.2%	
12. 先人が築き上げた干拓施設	71	8.8%	8.8%	
13. いにしえ薫る史跡・古墳群	73	9.1%	9.1%	
14. その他	19	2.4%	2.4%	
無回答・複数回答	17	-		
有効回答	804	-		

## 玉名らしい良好な景観づくりの今後の方向性について

問25

玉名市らしい良好な景観づくりのために、あなたが既に取り組んでいる、または、今後取り組んでもよいと思うものは何ですか。  
 <3つまで選び、番号に○印>

- 市全体では「町内会等によるまちの清掃活動などへの参加」が約55.8%と最も多く、次いで「生垣、庭先、ベランダの花・緑等による緑化」が約48.5%、「花いっぱい運動など道路の花壇の手入れなどへの参加」が約34.6%の順となっている。
- 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 建物等のデザイン・色彩（いろ）等のルール設定など、景観のための話し合いへの参加	63	8.3%	8.3%	
2. 景観に関するセミナーや説明会などへの参加	102	13.5%	13.5%	
3. 生垣、庭先、ベランダの花・緑等による緑化	368	48.5%	48.5%	
4. 自宅の建替え・改修時に、建物のデザイン・色彩（いろ）について周辺の景観に配慮する	145	19.1%	19.1%	
5. 町内会等によるまちの清掃活動などへの参加	423	55.8%	55.8%	
6. 地域で愛されている建物等の保存・活用の取り組みに参加する	120	15.8%	15.8%	
7. 花いっぱい運動など道路の花壇の手入れなどへの参加	262	34.6%	34.6%	
8. その他	46	6.1%	6.1%	
無回答・複数回答	63	-		
有効回答	758	-		

問26

良好な景観を守り、育てるために、どのように取り組んでいくことが必要だと思いますか。  
 <3つまで選び、番号に○印>

- 市全体では「公共施設（道路、河川、建物など）整備、質の向上を図る」が約46.0と最も多く、次いで「街路樹・花などによる道路等の緑化を進める」が37.6%、「重要な地区を指定して、その地域にあった取り組みを重点的に進める」が約26.0%の順となっている。
- 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1 条例や計画等による景観づくりの目標・方針をパンフレット等で周知する	172	22.1%		
2 建物等のデザイン、色彩（いる）、素材、高さ等についてルールを守る	77	9.9%		
3 屋外広告物の規制を強める	133	17.1%		
4 重要な地区を指定して、その地域にあった取り組みを重点的に進める	203	26.0%		
5 街路樹・花などによる道路等の緑化を進める	293	37.6%		
6 住宅・工場などの民有地の敷地内の緑化を進める	61	7.8%		
7 公共施設（道路、河川、建物など）整備、質の向上を図る	359	46.0%		
8 地域の景観づくりを支援するための専門家の派遣	91	11.7%		
9 活動を進める上で必要となる情報・資料の提供	126	16.2%		
10 市と市民の協働の景観づくりを支える体制づくり	197	25.3%		
11 町内会やNPOの活動への支援	87	11.2%		
12 学校や地域で意識啓発、景観学習等を目的とした講演会、研修会などを開催する	118	15.1%		
13 その他	22	2.8%		
無回答・複数回答	41	-		
有効回答	780	-		

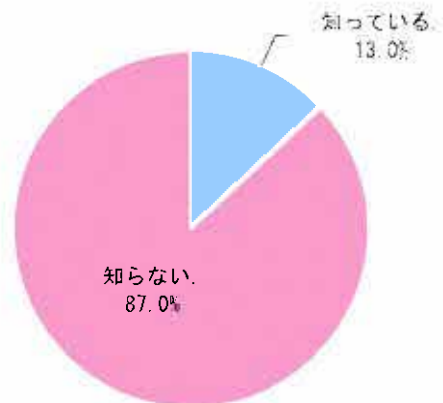
## 玉名市における景観行政について

**問27** 玉名市では平成28年9月に「玉名市景観計画」を策定していることを知っていますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では「知らない」が約87.0%、「知っている」が約13.0%となっており、知らない方が多くなっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	104	13.0%
2. 知らない	693	87.0%
無回答・複数回答	24	-
有効回答	797	100.0%



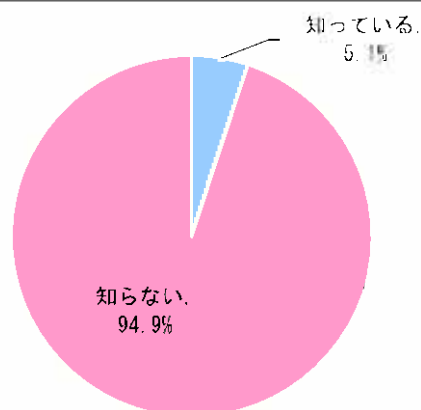
**問28** 玉名市景観行政に関し、次の①～④の取り組みについて知っていますか。  
 <①～④それぞれ1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では①～④までの取り組みについて「知らない」が約90%以上、「知っている」が約10%以下となっており、知らない方が非常に多くなっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

① 玉名市景観計画ガイドライン景観形成基準の適合可否を判断するための指針

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	40	5.1%
2. 知らない	747	94.9%
無回答・複数回答	34	-
有効回答	787	100.0%



② 窓口相談市民、事業者等から建築物、工作物、開発行為等の企画、構想について相談・協議するための行政窓口

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	70	8.9%
2. 知らない	716	91.1%
無回答・複数回答	35	-
有効回答	786	100.0%



③ 玉名市景観形成支援補助金市景観条例および景観計画で定める「景観形成推進地区」内における基準に則した修景（景観計画に適合し、周囲の景観と調和する外壁等の改修事業等）に対する補助

【市全体】

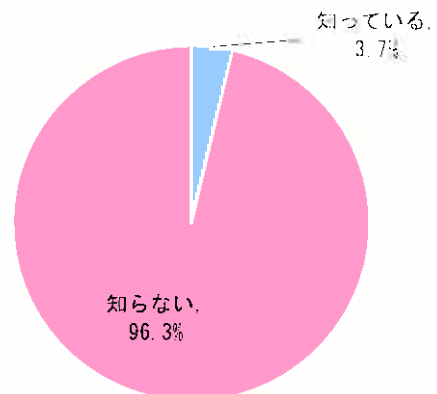
選択肢	人数	割合
1. 知っている	34	4.3%
2. 知らない	754	95.7%
無回答・複数回答	33	-
有効回答	788	100.0%



④ 景観交流会や学習会の開催景観意識の向上や取組みアイデアの検討等を目的として、平成26年以降、市が定期的に開催している景観交流会や学習会

【市全体】

選択肢	人数	割合
1. 知っている	29	3.7%
2. 知らない	757	96.3%
無回答・複数回答	35	-
有効回答	786	100.0%





## ◆玉名市における「SDGs」について

問29 あなたはSDGsについてどのくらい知っていますか。  
 <1つだけ選び、番号に○印>

- ・ 市全体では「なんとなく聞いたことがある」が約48.2%、次いで「まったく知らない（今回初めて認識）」が約40.0%となっており、知らない方が多くなっている。
- ・ 6地域別でも市全体と同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. 内容も含めて、よく知っている	90	11.4%	11.4%	
2. なんとなく聞いたことがある	382	48.2%	48.2%	
3. まったく知らない（今回初めて認識）	317	40.0%	40.0%	
4. その他	3	0.4%	0.4%	
無回答・複数回答	29	-		
有効回答	792	100.0%		

問30

SDGsの目標のうち、今後とくに玉名市において重視すべき目標はどれだと思いますか。また、その目標達成に向けて、取り組みアイデアがありましたら、お聞かせください。  
 <当てはまる番号すべてに○を付けた上で、自由にご記入ください>

- ・ 市全体では「住み続けられるまちづくりを」が約66.4%、次いで「すべての人に健康と福祉を」が約57.4%、「働きがいも 経済成長も」が約38.0%の順となっている。
- ・ 6地域別でも市全体と概ね同じ結果となっている。

【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
1. すべての人に健康と福祉を	381	57.4%	57.4%	
2. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	127	19.1%	19.1%	
3. 働きがいも 経済成長も	252	38.0%	38.0%	
4. 産業と技術革新の基盤をつくろう	84	12.7%	12.7%	
5. 住み続けられるまちづくりを	441	66.4%	66.4%	
6. つくる責任 つかう責任	135	20.3%	20.3%	
7. 気候変動に具体的な対策を	168	25.3%	25.3%	
8. 海の豊かさを守ろう	185	27.9%	27.9%	
9. 陸の豊かさを守ろう	149	22.4%	22.4%	
10. パートナーシップで目標を達成しよう	50	7.5%	7.5%	
有効回答	664	-		


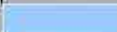

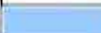

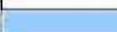






## ◆玉名市のまちづくりに対する「ご意見、アイデア、夢」について

問31

最後に、玉名市のまちづくりについて、「ご意見、アイデア、夢」をお持ちでしたら、ぜひお聞かせください。  
 <意見・提案したい分野に○印を付けた上で、自由にご記入ください>

- 市全体では、「道路・交通」に関する意見・提案が最も多く約24.6%となっており、ついで、「街並み・景観」に関する意見・提案が約20.8%、「商業地」に関する意見・提案が約20.0%の順となっている
- 6地域別では中部地域の「街並み・景観」が約35.3%と多く、「工業地」が約2.0%と少なくなっている。また、南東部地域の「公共施設」が0%と少なくなっている。

### 【市全体】

選択肢	人数	割合	0%	100%
・ 住宅地	28	10.8%		10.8%
・ 商業地	52	20.0%		20.0%
・ 工業地	32	12.3%		12.3%
・ 観光地	45	17.3%		17.3%
・ 自然保全	42	16.2%		16.2%
・ 街並み・景観	54	20.8%		20.8%
・ 道路・交通	64	24.6%		24.6%
・ 公園・緑地	39	15.0%		15.0%
・ 住民参加	7	2.7%		2.7%
・ 防災	40	15.4%		15.4%
・ 公共施設	25	9.6%		9.6%
・ その他	19	7.3%		7.3%
有効回答	260	-		